

子ども子そだて部会

文学と美術が結びついた芸術作品である優れた絵本は、子どものみならず、大人にとっても重要な文化財です。絵本の理解を深め親しんでもらうために、子ども子そだて部会ではこれまで「絵本読み聞かせ人材養成講座」「絵本読み聞かせレベルアップ講座」「ブックトークゼミナール」を行ってきました。2013年からは「おとな向け絵本講座」を行っています。

絵本講座

絵本講座では、講座の始めの30分ほど4つのグループに分かれ、その日の絵本の感想や疑問点などを話し合います。その後、講師の稲垣さんの講義を受けます。グループの話し合いは、その絵本の作者や画家のこと、時代背景、いわれなどいろいろ調べてきてくださる方がたくさんいて、絵本の深い理解につながります。受け身の講座でなく、受講者の皆さんが積極的に参加して下さる講座です。



読みの活動

2007～2010年に行った“絵本読み聞かせ人材養成講座”の受講者が修了後、勉強会をつくり活動しています。現在3つのグループが各々、絵本や読みの勉強をし、おはなしかいを開催したり、小学校、児童館、高齢者施設、JA有線放送で読みをしています。良質の絵本を子どもたちばかりではなく、大人の方にも伝えられたらと思っています。

読みの会 “稲穂”



(情報ライブラリー)

読みの会 “ゆうゆう”



(緑ヶ丘児童館)

“おはなしさんぽ”



(上野の里高齢者介護施設)